オジィ
Presented by Ozy
淫妻メランコリー
Insai Melancholy
成年コミック
ANGEL COMICS

CONTENTS

緊縛妻 ―― 3
凌辱冬ごもり ―― 29
淫妻バックヤード ―― 51
夏に堕ちる人妻 ―― 71
熟れ妻買姦 ―― 97
人妻の後悔 ―― 119
雌母姦落 ―― 141
人妻OL謝罪姦 ―― 163

COVER DESIGN：古谷昌博（神楽坂マガジン社）

温厚篤実
とても
イイ格好ですよ
沙百合さん
今日もたっぷり
可愛がって
あげますからねぇ
プル
プル
ビク
ビク
ビク
ビク
ビク
緊縛妻
~弄ばれる肉華~

何度抱いても沙百合さんの身体は最高だ

抱くたびにマ○コが馴染んできてるぞ

そんな事…ありません！

俺のチ○ポも癖になってくるだろう？

強がりやがって我慢してるのがバレバレだぞ

膣内突くたびに甘い声出しやがってしょうがない女だ

おお
膣内がいきなり
締まってきたな
もうイキそう
なんだろ？
俺のザーメン
ぶちまけてやるから
思いっきりイけ
おっ
ビク
ビク
ビク
おお
おお
おほお
ずぼ
ずぼ
ずぼ
ずぼ
ズニ
ズニ
ズニ

ビクン
ビクン
ビクン
ビクン
ビクン
ビクン
ビクン
ビクン
ぐうううう
ドクッ
ドクッ
どぷ
どく
どく
どぷ
おいおい
一発で惚けるな
これから朝まで
犯すんだからな
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
お…
おお
おほぉ
おお…

後藤書道教室
先生
さよ〜なら〜
みなさん
気を付けて
お帰りくださいね
いや〜
子供は元気で
いいですねぇ
あ…

田辺さん…

どうも
沙百合さん
この前の話考えて
くれましたか？

……

まぁ
中でお話し
しましょうか

何度もお話
されてますが…

申し訳ありません
この家を売ることは
できません…

この家は主人と
初めて出会った
大切な思い出の
場所ですし
今も生徒の
皆さんが
通ってくれて
いるんです

そうは言いますけど
貴女の旦那さんが
事業を拡大したいと言って
作った借金の２億円

私がトレーダーとして
紹介したということもあり
情けで肩代わり
したんですよ

それに
ついては
どう思われ
ます？

幸いここの土地は
一等地です
売れば負債以上の
お金も入るんですよ

お金は必ず返しますので…！

これから何年待てばいいんですかな？

ここの教室の儲けと旦那さんの出稼ぎで返せるとは思いませんがね

う…うぅ…

じゃあこうしませんか？

これから沙百合さんを私の好きなように抱かせて下さい

え!? 何を…言っているんですか…

そんな…

昔に書道家として雑誌に載ったことがあるでしょう？あの時から艶やかな人だと思っていたんですよ

条件を飲んでくれたら抱かせてくれるたび借金を減額させていただきますよ

嫌ならすぐにでもこの家売ってもらって返済していただかないとねぇ

あ…う…

わかり…ました…

ああ 堪らない
沙百合さんに
会うたび想像して
たんですよ
着物の中に
どんないやらしい
身体を隠して
るのかを！
いや…
そんなにジロジロ
見ないでください

何を言ってるんです

これから好きにさせてもらうんだから

そんなセリフ興奮する材料にしかなりませんよ

さっそくこいつを使って楽しませてもらいますよ

筆…!? なにをする気ですか！

こうやるんですよ

びくびくびくび

いいでしょう 私の筆さばき

教室でも 教えてあげれば いいんじゃない ですかぁ

そんな… ふざけないで… くださいぃ！

ぶる

ぶるん

ビクン

はぁんっ

ちゅぶぶぶぅ

ちゅるるる

ああ マ○コを こんなに濡らして もったいない

いや！ なにをして！

ぱぁ

おお 濃くていい味が するじゃないか

その反応 旦那さんは 舐めてくれ ないのかい？

主人はこんな事… しま…せん…！

ビク

ビク

ビク

ビク

ぢゅる

ぢゅる

ぢゅる

ぢゅる

ぢゅる

それは もったいない じゃあ代わりに たっぷり味わわせて もらおうか

ぢゅぼ

ぢゅぼ

ぢゅぼ

ぢゅぼ

ぢゅぼ

ぱぁん

ガク

ガク

ガク

ガク

あっひぃあぁあ

だめ！これ以上！やめてくださいぃ！

お！イきそうなのか？いいぞ我慢しないで盛大にイけ！

ぶるん

ぶるん

ビク

ビク

ビク

ビク

ビク

ビク

ぐっ

ぴっ

ぶるん

こんなにぐしょぐしょになるくらい潮まで吹いて

かなり気持ちよかったみたいだな沙百合さん

じゃあ次は私も気持ちよくさせてもらおうか

いや…！やっぱり無理です！もう！やめてください！

そんな事言われてももう遅いんだよ！

ぶるん

おおぅこれが沙百合さんのマ○コか…！

想像以上に膣内が締まって

みち

みち

[redacted]

みち

俺のチ○ポに肉ひだが絡みついてくる！

ズボ

あひぃ

最高じゃないか！

ぶるん

ぶるる

ぶるる

ひぐ

ひっ

いや…！激しく…動かないでぇ！

何言ってる！乱暴にされるのが気持ちイイんだろ！

ズボ

ズボ

ズボ

ズボ

ズボ

ズボ

こんなに膣内ぐしょぐしょにしてチ○ポ締めてきやがって！

そんなことありません！

無理矢理犯されてるのにぃ！

オマ○コの奥突かれるたび頭が痺れて…

気持ちイイって感覚が溢れてきちゃってる！

主人以外のチ○ポで感じるなんてダメなのに！

感じないよう我慢してる顔めちゃくちゃそそるぞ沙百合さん

我慢するたびより一層気持ちよくなっちゃう！

そんな顔したらこっちも我慢できなくなるじゃないか

おおお！やっべぇ精子込み上げてきた！

あぁ

あひ

ひぃあ

いや！膣内はやめて！外に！外に射精してぇ！

ダメなのに！オマ〇コがこの人の精液拒めない！

ぢゅぼぢゅぼぢゅぼぢゅぼぢゅぼぢゅぼぢゅぼぢゅぼ

ガクガクガクガク

むにゅう

ぶるぶる

射精すぞ！膣内に思いっきり射精すぞ!!

ビチュビチュビチュビチュビチュビチュ

おおおお

ビュー
ビュー
ビュー
ビュー
ビュー
ビュー
ああああ
ぴゅ
ぴゅ
ぴゅ
ぴゅ
ぴゅる
ぴゅる

まだまだ沙百合さんのマ〇コ使わせてもらうぞ
ぬぽっ
あぁ!!
ビク
ビク
ビク
ビク
ビク
ビク
ビク
ビク
ビク
ビク
ビク
ビク
今日は…もう…堪忍してください…
何言ってるんだ今日は沙百合さんの頭ん中が俺のチ〇ポでいっぱいになるまで…
ずにゅう

犯してやるからなぁ！

ズブッ

ドクッ

あぐぅ!!

あ…ああ…

ガク ガク

ガク ガク

ガク

ガク

どろぉ

私の一番深いトコまで…押し潰されちゃってる

おお沙百合さんの奥まで一気に当たってるぞ

みちぃ

みちぃ

みちぃ

みちぃ

みちぃ

みちぃ

さっきのでオマ○コが馴染んだのかそれとも俺のチ○ポが欲しくて堪らなくなったのか？

これ以上…
あう
ぶるぶる
うう
こんな凶悪なチ〇ポで攻め続けられたら
ぶる
ぶる
身体も心も壊されちゃう！
パン
パン
パン
あひ
あっ
ひぐ
お願いします！もう終わりにしてくださいぃ！
ビチュ
ビチュ
ビチュ
ビチュ
おっ
はう
ビチュ
ビチュ
おお
うひ
はははは！ダメに決まってるだろうが！

何度でもイかせてやるからな！
ズズズズズズズズ
あっ
ビクビク
いや！もうイきたくないい！
あうビク

またマ○コ急に締めてきやがってイくのか!?イくんだな！
ドチュドチュドチュドチュドチュドチュ
あぐ
ううううビクビクビクン

沙百合さんやはり俺のチ○ポはいいだろう？
旦那と比べてどうだ？ん？んん？
ガクガクガクガクガクガク
おおおおおおガクガク

なに気を失いかけてるんだ ちゃんと俺の話を聞けぇ！

俺のチ〇ポにもっと集中しろ！

こうなったらお仕置きだ

ケツ穴で俺のチ〇ポしっかり味わえ

嘘！そっちは！

みちみち
ひぎぃぃぃ
みちみち
おやおや
こっちは初めてだったのか？
ガクガクか…
ガクガクは…
いいねぇたっぷり調教し甲斐があるな！
ビクビクうぐ
ズンズンズンズンズンズンズンズン
初めての快感にまともに声も出せないか
まるで雌豚のようだぞ
ズボズボズボズボズボズボズボズボズボズボズボズボズボズボズボズボ
ゾクゾクゾク

もう気持ちよくなることしか考えられない

こ…こんなのおかしくなるぅ！全部ぅ！壊れちゃうう！

いいぞぶっ壊れちまえ！ケツ穴にもザーメンぶち込んでやるから

盛大にイけぇぇぇぇ！

おおおおお
ぶるん
ぶる
ビクビク
ビク
ぶる
ぶる
ぶる
ぶるぶる
ぶるぶる

ママ～
今日もやってないね
先生風邪引いちゃった
のかな？

後藤書道教室

そうねぇ…
そうかもね
早くよくなると
いいわね

おほ
ひぁっ
おおっ
ほおお
ズン
ズン
ズン
ズン

ほらもっと
しっかり腰振って
俺のことイかせろ
じゃないと
借金減らさないし
精液も膣内に
恵んでやらないぞ

おっ
ゾクゾク
ゾクゾク
ほおん
ぶるん
ぶるん
ぶるん

わかりましたぁ
だからぁ！
私の膣内に
精液お恵み
くださいぃ！

ズボ
ズボ
ズボ
ズボ
ズボ
ズボ
ズボ

END

淫妻メランコリー

Insai Melancholy

淫妻メランコリー

Insai Melancholy

ほれ ほのかさん お茶どうぞ
コト
あ！ すみません お義父さん
道夫のやつは まだ来れない 感じかい？
はい… 雪の影響で 2日後ぐらいに なるみたいで
まったく 仕事などに かまけてるから
ほのかさんと 一緒に来れば よかったものを
凌辱冬ごもり

しかし すまんなぁ こんなジジイと 二人で

この雪じゃ どこも行けんし

いえ そんな事 ないですよ

子供がいれば まだよかったん だろうが

まだ 予定は ないのかい？

少子化問

え？ ええ… はい

そうか 道夫のやつ

わしと違って 昔から奥手みたい だったからなぁ

ほのかさんみたいな 年上でイイ女と 一緒になれたのに もったいない

は… はぁ…

じゃあ やはり夜の生活は とんとご無沙汰 だったりするのかい？

そうなら ほのかさんも 毎晩欲求不満 だろうに

ビクッ

ずい

もしかして 一人で慰めて いたり？

もっ…もう やめてください よ お義父さん

あ…
あれ？

にやあ

なんか…
身体が…

ガク
ガク
ガク
ガク

おお
さっそく
効いてきたか

ど…
どういう事ですか
お義父さん…!?

ビク
ビク
ビク
スッ

いやぁ
お茶に混ぜ薬を
ちょっとな

道夫と
結婚した時から
イイ女だと
思ってたんだよ

こんなチャンスが
来るとは思って
なかったが

嘘…
何を
する気ですか

いやぁ
最近はババア
ばっかり
抱いてたから

ほれ見て
おくれよ

ほのかさんのせいで
ギンギンに勃ってる
わしのチ○ポを

ビッ
ビッ

ぶるん
ブル

ひぃ！

なんだ
その反応は
処女みたいに
怯えおって

興奮しちゃうじゃ
ないか

ビキ
ビキ
ビキ
ビキ

さっそく
わしのチ○ポを

その可憐な口で
厭らしく
しゃぶって
もらおうか

何を考えて
るんですか！
い！ いやぁ

おお
ぷるぷるの
唇にあたって

ぷニ

そのまま
こじ開けて
ぶち込んで
やるからなぁ

ぶぷぷ

うぉ！
いいじゃないか
ほのかさんの
口の中

涎がチ○ポに
絡みついて
温かく
最高じゃないか

ぶぷぷぷぷぷ
ビク
ビク
ビク
んんんん

我慢できん
動くから
歯を立てるんじゃ
ないぞ

ずぷ
ずぽ
ずぷ
ずぽ

苦しい！

ぐぽ
んん
ぐぽ
ぐぽ
ぐぽ
んぶ

部屋の中で
蒸れてたのか…
臭いも味も
キツイ…！

こんな事されて
嫌なのに！

ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ

お茶に入れられた
物のせいで…

頭も身体も…
痺れて！

ぢゅぱ
ぢゅぱ
ぢゅぱ

かなり具合がイイじゃないか

家にいる間わし好みの肉便器に調教してやるからな

おお 精液 上がってきた！

ほのかさんこのまま口にわしの濃厚な精液を射精すぞ

おおおおぉ

ずるるる

ほのかさんの口が気持ちよすぎてたんまり射精ちゃったよ

あっ

ひっ…

ビク

ビク

ビク

ビク

ビク

ブルン

ぬぽっ

わしだけが気持ちよくなるのも悪いからなぁ

ぶるん

いっ嫌！脱がさないで！

ほのかさんも蕩けるくらい気持ちよくしてやろう

ぶるん

ビクッ

ちょ…ちょっと！

あぐぅ！
おお ぬるりと わしの指 咥え込んで
さっき チ○ポ舐めて 興奮して 濡れてるんだな
ちが… 変なもの 飲まされた… せい…です！
ここ いいだろう
他の女達も イイ声で よがってたんだ
ほのかさんも 我慢せずに 声上げて 喘いでいいぞ
ははは 腰が浮いてるぞ 自分からわしの 指にオマ○コ擦りつけて
イきたくて しょうが ないのか？
ちが… 違うぅ… 違いますぅ！

何が違うんだ
こんなにマン汁で
わしの指ぐちょぐちょに
しておいて

もっと
素直になりなさい
な？ なぁ！

必死な顔で
耐えて
そんなにわしを
興奮させないでくれ

チ○ポが
疼いて
仕方ない
じゃないか

もう我慢の限界だろう？　観念して盛大にイけ！

おおおおおお…

ガクガクガクガク

ぶる

ぶるん

ぐぅぅぅ

ビクビクビクビクビクビク

ほのかさんいい大人がこんな所で漏らしちゃあダメでしょう

こりゃあちゃんと躾けなきゃいけないねぇ

じょろろろろ

生ぬるい
セックスしか
してこなかったから
だらしなく漏らすんだ
わしのチ○ポで
子宮の奥まで
上書きしてやるから
覚悟しなさい
ずぷぷぷ
も…
もうやめて
ください…
遠慮しなくて
いい
ぐぷ
まぁわしのチ○ポの
大きさにビックリ
するかもしれんが
ひぃあぁ!!
ぶる
いや!
ダメぇ!
挿入れ
ちゃ…!
ずぷぷ
ぶるん

あ…あぁ…
挿入って…

苦しいか？
キツイか？

オマ〇コ
わしのチ〇ポで
いっぱいだろう

でもなぁ
ちょっと待てば

ほのかさんの
マ〇コも
わしのチ〇ポに
馴染んでくる

うぁ…なんで
お義父さんの
チ〇ポの形が
はっきりと…感じて

ほのかさんの
膣内のヒダヒダも
わしのチ〇ポに
しっかり絡みついて
きたぞ

準備はできた
じゃあ動くぞ

何なのコレ…！
オマ〇コ突かれるたびに！
頭から足の先まで全身がビリビリして気持ちよくなって
おかしくなっちゃう！
こんな…こんなセックス…！知らない！知らないぃ
いい顔してるじゃないかほのかさん
どうだわしのチ〇ポはよすぎて返事もできんか？

もっと膣内引っ掻き回して外も中もどろっどろにしてやるからなぁ

ズギュ ズギュ ズギュ ズギュ ズギュ

だめ！これもう！またイク！イっちゃうぅぅ！

ズンズンズンズンズン

びくっ びくっ ひぁ あぅ

ビクッ

あぁあぁあぁ

ドクッ ドクッ

ぐびゅるるる

びゅるるる

びゅるびゅるびゅるびゅるびゅるびゅるびゅるびゅる
ガクガクガク

おっ
ほのかさん
戻ってきたから
代わるな

ビク
ビク
ビク
ビク

ほれ
しっかり気を保てよ
バレないようにな

パン
パン
パン
パン

あ…
あなた

ほのか
すまないね
親父と一緒で
気まずくないかい？

いっ
いえ…
大丈夫…よ…！

ずりゅ
ずりゅ
ずりゅ
ずりゅ
ずりゅ

そうか
そうなら
よかったけど

ばちゅ
ばちゅ
ばちゅ
ばちゅ
ばちゅ
ばちゅ
ばちゅ
ばちゅ
ばちゅ
ばちゅ

ビク
ビク

ふ～
ふ～

なんか体調悪い？声おかしいみたいだけど

ゆっくりオマ〇コの隅々まで扶るように擦られて

え？あ…ちょっと疲れが出ちゃってるかも…

そうなのかなら実家から少し離れた所に温泉があるからさ

もうおかしくなりそう…！

着いたら一緒に行こうかきっと疲れもとれるぞ

私も！イきたいと思ってたから！

一緒にいイク…！行きい！

ぶちゅ
ぶちゅ
ぶちゅ

ん？
電話きれたか
ここら辺は
電波が弱いし
この雪の影響も
あるしなぁ
ガク
ガク
ガク
ガク
ガク
ガク
ガク
ガク
ガク
おっ…
おお…
ふぁ
おぁ…
どろぉ
道夫が
帰って来るまで
まだまだ時間あるし
たっぷり愉しもうなぁ
ほのかさん
にゅぷっ
グイ
あっ
ひっ
いぁ
おお
パン
パン
パン
パン

いや～
雪で大変
だったよ
寒かったろう
風呂沸かしてるから
温まってきな
ん？
どうしたんだい
ほのか
ビク
ドキ
ドキ
いっ
いえなんでも
ないわ
ふ～
じゃあ
先に風呂入らせて
もらうよ
ああ
ゆっくり入りな
わしとほのかさんも
ゆっくりシてるから
ビク
ビク
ビク
ぐいぐい
ぐぅん
END

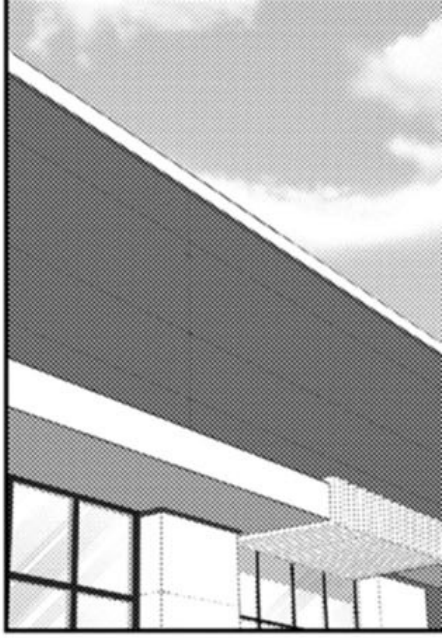
淫妻メランコリー

Insai Melancholy

淫妻メランコリー

Insai Melancholy

じゃあ行ってきますね
むぎゅ
むぎゅ
綾乃…僕が不甲斐ないばかりに…いつもすまない
気にしないで今まで私のために頑張ってくれてたんだし
ゆさっ
次は私が弘樹さんの事支えるから
淫妻バックヤード



ありがとう
ございました

ふう…

夫が仕事の
重責から
鬱になり退職して
もう一年
今まで以上に
パートの時間を
増やしたけど
蓄えは減る一方…

なんとか
しないと
いけないのに…

あの店長
前に相談した事
なんですが…
ああ
ピタ

新しく
パート増やしたいから
シフトの調整
お願いしたいって話？
は…
はい

なにも
パート増やさなくても
いいんじゃない？

前から
言ってる
ようにさ

抱かせてくれれば
お給料弾むのに

それは…
前にお断り
したはずです…！

え～？
掛け持ちしたって
きついだけで
たいして増えないし

スリスリ

いい案だと
思うけど～

さすがに…
無理です…

スリスリ

じゃあ
フェラだけで
どう？

それで時給
３００円アップするし
一発ごとに手当も
出してあげるよ

まぁ
それでダメなら
この店辞めて
もらっちゃおうかな～

え！
そんな!?

クビになるか
給料アップか
旦那さんのために
なるのはどっちか

わかってるん
じゃない？

じゃあ
今日は一発
さくっと抜いて
もらおうか

カチャ
カチャ

ビクン
ビクン

うそ…
すごく…
大きい…
弘樹さんのより
二回りくらい…？

ゾクゾク

返事は〜？

ビキ
ビキ
ビキ

は…
はい…

僕
仮性だからさ〜
皮の中も
しっかり舐めてね

むわぁ

うう…

おおっ
いいよ！

れろ
れろ
れろれろ

上手いじゃ
ないか！

むぐんっ

旦那さんのも念入りにしゃぶっているのかな？

あ～羨ましい

ムチィ

ムチィ

ぢゅぽ

ぢゅぽ

ぢゅぽ

ぢゅぽ

ぢゅぽ

じわぁ

こんな下品なフェラ…

ぢゅぽ

ぢゅぽ

ぢゅぽ

ぢゅぽ

ぢゅぽ

ぢゅぽ

弘樹さんにするわけないじゃない…！

ずるるるるるる

ぢゅぽるる

ぢゅぽ

おっほぉ！

澤村さんの唇めっちゃ吸いついてきて
堪んないよ～
ぢゅぽ
ぢゅるぢゅぽ
ぢゅるるぢゅぽ
ぢゅる
ほらもっと奥まで咥えてよ！
ぶぼっ
めちゃくちゃ気持ちイイ～
ぐぽぐぽぐぽぐぽぐぽぐぽ
やっべ！
フェラなんて久しぶりだからもうイっちまいそうだ
ガポガポガポガポガポ

ああ！ 射精る！
口の中で精液
全部受け止めろぉ！

ぶびゅっ
びゅるる
びゅーー
びゅるるる

澤村さんも俺のチ○ポ舐めて興奮してたんじゃないの〜？

そんな事…ありませんそれより…

ああ時給の事だろ？分かってるよ

とりあえずこれから色々よろしくお願いね

ポン

う…

それから私は事あるごとに店長に呼び出され

れろぉれろぉ

ぐりゅぐりゅぐりゅぐり

むにゅ

むぎゅ

むにゅ

むにゅ

むぎゅ

ビュ

ビュビュビュ

恥辱の限りを受けた

なぁ
そろそろ一発くらい
ヤらせてくれても
いいだろ？

給料も
より上げるし

それだけは…
無理です！

何とか最後の
一線だけは
越えないで
すんでいるが…

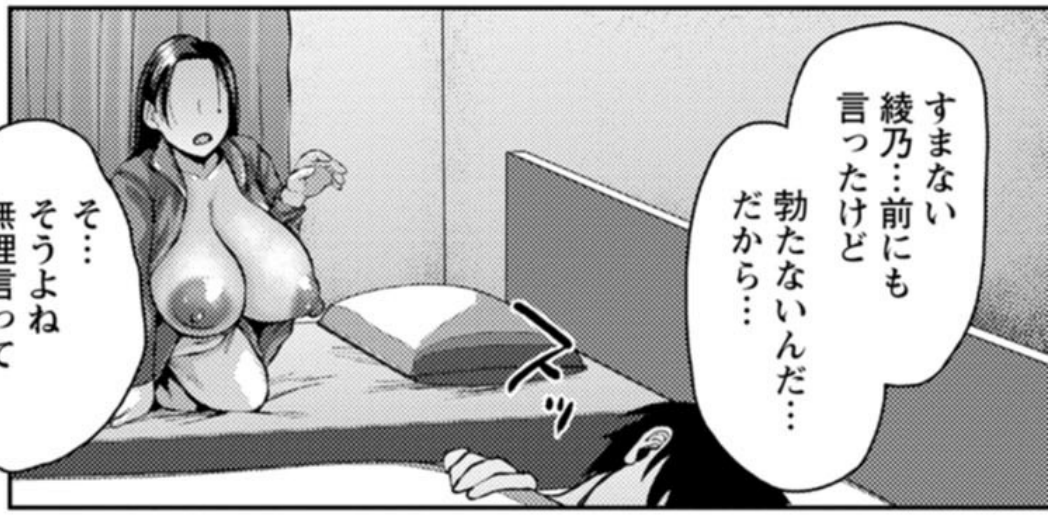
頑固だなぁ

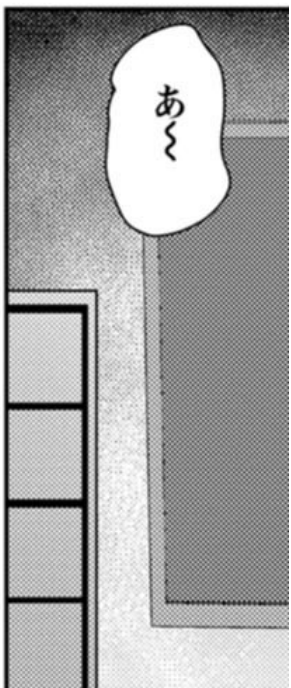
夫との長年の
セックスレスで
溜まってしまった
女としての欲望が

この男との
行為で溢れそうに
なってしまっていた…

ひ…
弘樹さん…

もしよかったら
その…久しぶりに
しませんか？
このままだと…
おかしく
なりそう…
ドキ
ドキ
ぶるん
ぶるん


すまない
綾乃…前にも
言ったけど
勃たないんだ…
だから…
そ…
そうよね
無理言って
ごめんなさい


あ〜

これ
どうすっかな？
店長…

おお
澤村さん
今日は
もうあがりか
じゃあこの後
口で抜いて…

セックスすれば…
もっとお給料…
ドキ
ドキ
ドキ
いただけるんですよね
むち
むち
ぱぷぱっ
むちむちぶ
とろぉ

おっほ
マジか！

もちろん
もちろん！
しっかり
上げちゃうよ！

だからたっぷり
ヤらせてもらうぞ！

はぁん！

あ～たまんねぇ
このぐっちょぐちょの
マ○コに俺のチ○ポ
ぶち込めるんだぁ

そんなに
いじられるとぉ

早く
チ○ポ挿入れて
欲しくなって
どんどん濡れちゃう

そうだ
自分から跨って
チ○ポ挿入れて
くれよ！

なぁ！

わ…
分かりました…

ああ…
本当に挿入っちゃう
弘樹さん以外の
オチ○ポが…

でもぉ
あのままだと

心も身体も
壊れちゃい
そうだったの…
だから…

許してぇ！
あはぁ!!
おお
おおお
挿入ったぁ！
おおおおお…
ああああ！
チ○ポ！
チ○ポぉ！
待ちに待った
チ○ポぉぉぉ！
おほっ
私の膣内に
挿入ってぇ！
突かれるたびに
お腹の中
めくりあげられる
みたいぃ！

気持ちよすぎておかしくなる！

やっべぇよ澤村さんのマ〇コ…　熱々のトロトロですぐイっちまう

あ～！我慢できねぇ！もう射精すぞ！

いいよな！このまま膣内に射精すぞぉぉ！

膣内射精!?

それはぁだっ…だ…

ダメって頭では思ってるのにぃ！

欲しいよな！精子！膣内に欲しいよなぁ！

オマ〇コが精液欲しがっちゃってるぅ！

イッくぅぅぅ!!!

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビュルル

ビュッ

ビュッビュッ

澤村さんのマ〇コ気持ちよすぎて過去一くらい精液で射精ちゃったよ

お…

ビクッ

おお…

ビクッ

ビクッ

ビクッ

まだまだヤリ足りないからもっと二人で楽しもうなぁ

おらおら ここか？ ここがイイのか～！

気持ちよすぎて頭回らなくなってきてる

もうチ○ポの事しか…

さっきより一段とチ○ポ締め付けてくるぞ！

チ○ポでオマ○コぐちゃぐちゃに気持ちよくされる事しかぁ

もっとイイ声で鳴いて俺を興奮させろぉ

考えられなくなってるぅう！

もっとぉもっと！私の事犯してぇ！

ゴクッ

ゴワンゴワン

オマ〇コズポズポして全部満たしてぇ！

むぎゅ

むぎゅ

そんなん言われたら俺もたまんねぇよ

おお

ひあ

パン

パン

パン

パン

おぁ

もっとぐちゃぐちゃに犯して

うあ

俺のチ〇ポ中毒にして満足させてやるぅ！

ズン

ズンズン

ズンズン

ひいいん

すごっイイ オマ〇コの膣内 ぐちゃぐちゃに されてぇ

ズズズ

ガうううう
ビクビクビク
ぶる!
ぶるん
びゅるびゅる
びゅーー
びゅるる
ドクドク
ビク
ビク
おお…
おぉ…

あ～イクぞ！
たっぷり射精してやるから一滴も溢すなよ
ぐぽぐぽぐぽぐぽ
いい顔するじゃないか
仕事中に思い出して勃起しそうだよ
ぢゅるるる
ぢゅー
ぢゅー
仕方ないまた今日も残業してもらおうか
END

も…もう
やめて…
ください！
そんな事言って
乳首こんなに
勃ててたら
説得力ないっスよ
ビク
ビク
乳首
いじっちゃ…
いやぁ！
むにゅ
むぎゅ
ぎゅむ
むにゅ
あ～～～
人妻マ○コ
きっもちイイ～
ズンズン
ズンズン
夏に堕ちる人妻

ほら 俺のも 舐めてよ
ん！
ギュボギュボ
パンパンパン
チ○ポ 舐めてる顔 エロすぎっスよ
ビク
ビク
んん
ちゅぷ
ちゅぽ
ちゅぷ
拒否ってても 身体は正直 なんスから
チ○ポにめっちゃ 舌絡め付けてくるし
マ○コも また締め付け ちゃってもぐ
キュ
キュ
キュ

ケツ穴初めてだったのに
こんなにチ○ポしっかり
咥え込むなんて
葵さん才能あるっスよ～

これ！
ダメっ…ああ！
おかしくなるぅ！

いいじゃん
おかしく
なっちゃおうよ

精子くれて
やるから
盛大にイケ！

ビク
ビク
ぶる
ぶるん
イクイクイクっ
イグうううう

ぬぽっ
おっ
おお
どぴゅ
どろ
ゴプ
あ～ 射精で射精た
葵さんも めっちゃ 気持ちよかった でしょ
おお
ふぁ
ビク
ビク
ありゃ？ 小便まで しちゃって ぶっ飛んでん じゃん
ほら 起きて～ 俺らまだまだ できっからさ
もっと 楽しもうよ
ははは 虹も出てら
ビク
ビク
ビク
ビク
ビク
じょろろろ
どぴぽ
どろ～どろ

ザザー
わーわー
きゃっきゃっ
うわ～
あと充
あんまり
走っちゃダメよ
むちむち
ママ！
早く泳ぎに
行こうよ！
むちむち
はいはい
でもまず
荷物置く場所とか
決めないとね

パパも一緒に来れたらよかったのにね～

そうね…

え!? 旅行に行けない？

すまない 急な取引が入っちゃって…

そんな… 充とっても楽しみにしていたのに

中止にするのは可哀想だし宿も取ってあるから

ギゅ…

二人だけで楽しんできてくれよ

久しぶりに家族でゆっくり過ごせると思ったのに…

全然抱いてくれなくなっちゃったし

それと… 充が生まれてからは母親としか見られなくなったのか

少しでもまた女として見てもらえるように頑張ってこの水着選んだけど…

無駄になっちゃったな

むちぃ

むぢぢ

うぉ！

あっ！

あ～つめてぇ～

ははめっちゃかかってるじゃんキミは大丈夫か？

ご…ごめんなさい…

充！だから走っちゃダメって

本当に申し訳ありません！

え？あ～別に大丈夫だから気にしないでくださいよ

身体にもかかって…
せめて代金を…

海に入るから
なんとも
ないっスよ

あと別に
飲みかけ
でしたし

でも…

じゃあ一緒に
遊びませんか？

え？

連れが全然
来なくて
暇してたんスよ

少し離れたところに
穴場の海水浴場が
あるんで
そこ行きませんか？

こんだけ人いたら
子供はロクに
遊べないよなぁ
充くん？ どうだ

僕
行きたい！

わ…わかりました
それで
いいのでしたら…

スー
スー

へぇ〜
旦那さんは
仕事で来れなく
なっちゃったんスか

ザザァ

ええ…
でもお二人と
遊んで頂いた
おかげで

充も寂しく
なかった
ようです

そう言って
もらえると
嬉しいっスね

奥さんの顔もなんか
明るくなってますし

え？

最初
なんか暗い顔
してましたからね

なんか悩みでも
あるんスか？

いえ…
ただ…

最近夫と
すれ違いと言うか
充の母親としか
見られてないというか…

夜のほうも
全然…

って…私
何言ってるん
だろう

そう言えば
お連れの方から
連絡は…

結局
すっぽかされた
みたいっスねぇ〜

そうですか…
何か予定
あったんですか？

ああ
セックスする
だけっスよ

はい？

青空の下で
思いっきりすると
最高に気持ち
イイんスよ

なぁ

暑っつい中
汗だくになって
思いっきり腰振って～

女のほうも上から
下までぐっちゃぐちゃに
なるくらいハメ合い
するんスよ

ビク

むにっ

お互い声出しまくって
獣みたいにセックス
するの ぶっ飛ぶくらい
最高なんスよね～

プリプリ

えっ…
あ……
ちょっと…

そそ

葵さんも
少し期待してたんじゃ
ないっスか？

そうそう
遊んでるとき
俺らの身体
チラチラ見てたじゃん

ビク

そ…
そんなことは…
んん！
照れなくて
イイっスよ
素直になって
楽しんじゃい
ましょうよ
う…
ダメ…
です
ダメって
言っても
こっちはもう
イイって言って
ますよ～
色っぽい声
出しちゃって
めっちゃ興奮するじゃ
ないですか
ああああ

十分ほぐれたし挿入れるっスよ

嘘！

つぷぅ

こっ！これ以上は！

ビクッ

あ～挿入ってくぅ

ぬぷぷぷ

ダメぇ!!

ひぎぃっ!!

ビクッ

や…やめてぇ！激し…すぎるぅ！

ビクッ

いいっスよ～もっとエロい声出して

ぎゅぅぅ

むぎゅぅ

ズンズンズンズンズンズンズンズンズンズン

葵さんのマ○コやっべ！

キツキツなのに膣内ぐっちょぐちょでチ○コをめっちゃ締め付けてくる！

この人のチ○ポ…すごい

大きさも硬さも

夫のと全然違うぅ！

こんな立派な物で犯され続けたら…

俺も我慢できないからさ気持ちよくしてくださいよ

おかしくなっちゃう！

葵さんの口ん中温ったけぇ～

こんないいマ○コしてるのに抱かないとか旦那さんもったいない事してますね

俺が葵さんの旦那なら毎日しゃぶってもらいますよ～

葵さんも最高でしょ？外で思いっきりヤるの

バカ お前のチ○ポ咥えてるから返事できねぇよ

あ～ やっべ もう射精る！

うっ嘘 まさか膣内に!?

俺もイクっ！

そんなダメ！ダメぇ！

すっげぇ射精た

葵さんのマ〇コマジよかったっスよ〜

あ…

ああ…

じゃあ次俺のチ〇ポ挿入れさせてもらうっスよ〜

ビク
ビク
ビク
ビク
ビク
ビク
どぷ
どぷ
どぷ

ん…
ママ？
どうしたの？
充
疲れてるでしょ？
まだ寝てていいのよ
ママ
お兄さんたちと
お話してるから
は〜い
フリ
フリ
え！
なにを…
ゾクッ
むちむち
グイ
あぁあ〜

うぉっ！
葵さんの
アナルすっげぇ

お前は
ホント尻穴
好きだよな～

ブルブル

危なかったね～
葵さん

ビクビクン

男にチ○ポ
ぶち込まれて
蕩けきった顔
充くんに見られ
なくて

ガクガク

まぁ
俺としては
見せつけても
よかったけど

ビクビク

これ！
ダメ！ お尻ぃ！ 壊れちゃう！

ずぬずぬずぬ

ずるるる

鬼っ畜～

ずぷずぬ

ダメとか言って
声上擦ってんじゃん

ビクンビクン

んギッ!!

ぎゅう

みち

ああ
ケツマ○コでセックスするの最高でしょ
これからアナルでも感じる身体にしてやるからね～
すごい！こんなの！初めてぇ！
気持ちよすぎて！飛んじゃうぅぅ！
ひぁっ
んひぁ
あ～あ盛りのついた雌犬みたいに吠えちゃって
そんな雌犬のケツマ○コに初めてのザーメンぶっこんでやるからな！
ああああ～
きてきてきてぇぇ～

あはあああ
ぎゅむ
ビク
ビクビク
ぶぎゅ
どくどくどくどくどくどく
びゅ
びゅるるる
お〜うやっべ
ザーメン止まらねぇ
ビュク
ビュルル
ビュビュ
ガク
ガク
ガク
ガク
ガク
お…
おあ…
葵さんが
ドスケベな声で
喘ぐからさ
勃起
全然治まら
ねぇよ〜

ほら責任取って鎮めるために自分で挿入れてくださいよ

もうチ○ポ欲しくて我慢できないんでしょ？

はぁ

はぁ

ははマ○コどろどろじゃん

マ○コの奥までしっかり咥え込むんだぞ

この角度だと私の一番深いところ…

押しつぶされちゃうぅ！

ははすっごい下品な顔して腰振っちゃって

そんなに俺のザーメンが欲しいのか？

私の気持ちイイところ何回も当たって

欲しい！欲しいですぅ！

もうチ○ポの事しかセックスする事しか考えられないぃ！

おっ

おぁ

だったらスケベな言葉でおねだりしないとねぇ

わっ…私の淫乱浮気オマ○コにぃ！

あなたの逞しくてとっても濃い精液くださいぃ！

ぎゅるるる

がくがく

はいはいわかりましたよっと

ぶしゅ

ひぎぃ!!

またケツ振って俺の事誘惑して～

ケツマ○コに挿入れてあげるよ雌犬ちゃん

おぉぉぉぉ

もっともっとオマ○コもお尻もめちゃくちゃにしてぇ！

ごめんなさいあなた！充！

孕むくらい膣内にたっぷり射精してやるから！

盛大にイけぇ！

お母さんこの人たちにぃ犯されてぇ

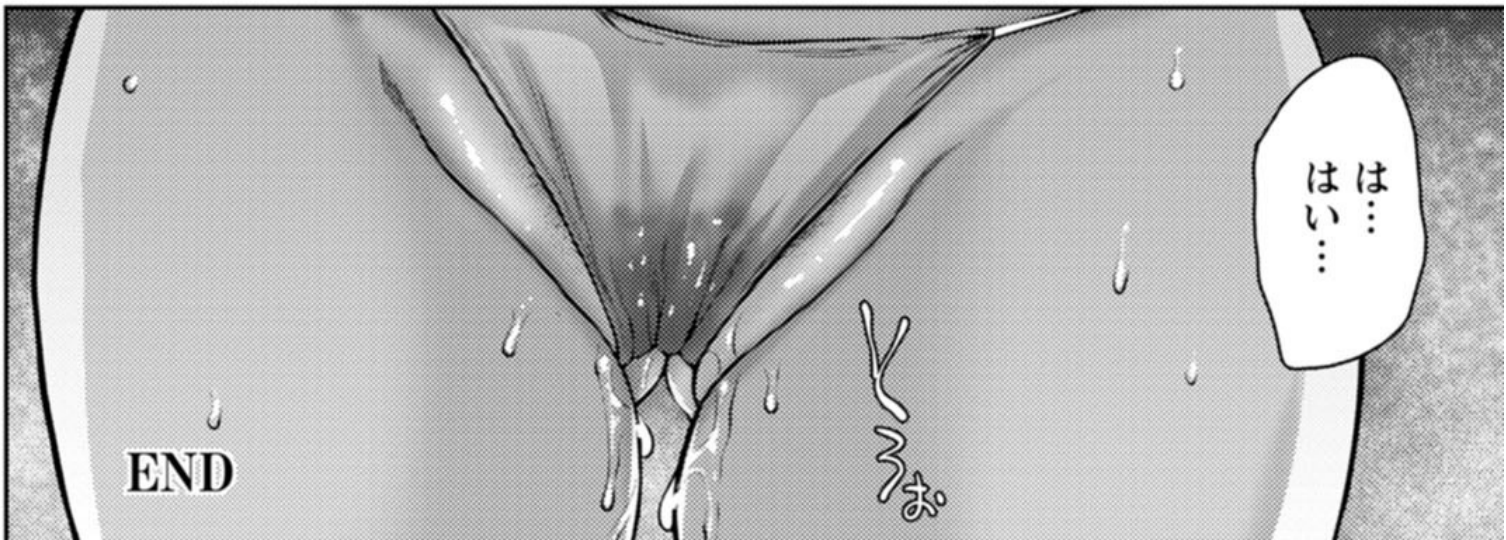
おほぉ!!
ビクッ
ビュルル
ビュー
ぶるん
ぶるる
雌になっちゃったぁ!
ほらアへ顔晒してないで立って立って
ビク
ビク
ビク
ビク
ビク
あ
お…
ひぁ
まぁいいや勝手にマ〇コ遣わせてもらうよ~

ザザァ

んじゃ行きましょうか旅館まで送ってきますよ
すみません充までおぶってもらって
軽いから大丈夫っスよで 場所は？

ここなんですけど…
あ～そこ知り合いが働いてるところっスね

ドクッ
なら今からそいつに頼んで部屋取ってもらいますから
充くん寝たら部屋遊びに来てくださいよ


は…はい…
とろぉ
END

淫妻メランコリー

Insai Melancholy

淫妻メランコリー

Insai Melancholy

嘉山呉服店
ふざけるな！
あんまデカい声あげんなよ兄貴
しのぶさんもびっくりしてるじゃん
事業拡大失敗して負債すげえの知ってんだよ
長年続いたこの店を兄貴の代で潰したくねぇだろ？
雄二…貴様…！
しのぶを抱かせろなど！そんな事無理に決まっている！
だから俺が融資してやるって言ってんのに
し…しかしその代わり
熟れ妻貫通

俺が融資して店立て直すまでって話なのにねぇしのぶさん

わ…私も優一郎さん以外の人に抱かれるなんて無理です…

負債は二人で返済していきますし貴方がちゃんと貸してくれるか信用できません

あ～大丈夫よ

親父の葬式の時からしのぶさんの事狙ってたからあんた抱くためなら金は惜しまねぇよ

ゴッゴッゴッ

とりあえずまずは手付金って事で

ドサ

だから何度も言ったろ！

ドサ ドサ

……!?

どうだ？お望みなら上乗せしてもいいけど

う…

うぅ…

じゃあ奥の部屋借りるぞ
ビク
ぐいっ
え！ちょっと何を…！
目が変わったな
嫌…！
優一郎さん！助けて！いやああ！
おらよ
ドサッ
きゃ！

ぶるん
いやぁ！
ぐっ

思ってたより
いい肌してるじゃ
ねぇか
揉み心地
最高だぜ
優一郎さん！
助けて！
お願い！
ぎゅ
ぎゅ
むにゃ
むにゃ
むにゃ

いくら
呼んでも
あいつは助けに
来ねえよ
れろ
れろ

あいつは昔から
この家を守り
繁栄させて
いく事を
親父からかなり
厳しく躾けられて
きたからな

家とてめえの女を天秤にかけられたら最後には必ず家を選ぶ奴なんだよ

うう…そんな…事…

さあ俺たちはたっぷり愉しんであいつに声聞かせてやろうぜ

あっ！ダメエ！

思ってたよりマ〇コキツキツじゃねえかこりゃ俺のチ〇ポ挿入れる前にしっかりほぐさないとな

やめ！乱暴に！しないでぇ！

なに？この人の指ゴッゴッして太くて！おかしくなるぅ！

こんなの知らないい！

おら！まずは一回イっとけ！

盛大にイキやがってもしかしてイった事なかったのか？

お願いしますこれ以上は…

まぁ兄貴の雑魚チ〇ポじゃ無理もねぇか

じゃあ俺が本当の男のチ〇ポってやつをたっぷり味わわせてやるよ

ビクッ
ズボッ
ぶぎぃぃぃ
ぶるん
すっげぇ
イイ具合
じゃねぇか
パン
パン
パン
パン
お前のマ〇コ
当たりだよ
これから
もっと俺好みの
マ〇コに
してやるからな！
ひぁっ
はぁ
ズッ
ズッ
ズッ
そんな…！
いやぁ！
ぶるる
ぶるる

嘘！
嘘ぉ！
なんなの！
この人の
チ○ポぉ！
硬さも太さも
長さも！
優一郎さんの
物と…
全然違う！
パン
パン
パン

びくうあああ
ぶるぶるぶる

この男の私への凌辱はほぼ毎日のように行われ…

そちら新作になっておりまして…

あらいいじゃない

ヴヴヴヴヴヴ

屈辱と快楽の波になんとか壊されないよう耐えていた

もっと念入りにしゃぶりな外の奴らに見られるぜ

ぢゅぼ

んぐぐっ

ぢゅぼぢゅぼぢゅぼぢゅぼぢゅぼぢゅぼ

しかし夫には
売られてしまい
もうすがるものが
なくなってしまった
私の心と身体は

ぴぎぃ

ビクッ

ぐぐぅ

ぶるぶる

ドキュ

ドキュ

ドキュ

ドキュ

ドキュ

やっぱ
お前のマ〇コは
名器だな
たまんねぇよ

どんどん擦り減り
限界を迎えていった

ケツ穴にも
慣れてきたようだな
甘い声が出てんぞ

ズボ

ズボ

ズボ

ビクッ

ビクッ

ズボ

ズボ

ぶるん

ぶるん

パン パン パン パン パン パン パン パン
おおっ!!
おっ!!
ぶる
ぶる
ぶるん
ビク ビク
ひいっ
雄二!
ムラ

うう!
ドキッ

これ 今月の分な
あ… ああ…
それと
ビク ビク ビク

んだよ 兄貴
まだ 営業中だから 抑えてもらえ ないか…?
ガク ガク ガク ガク

へいへい

ギーギー

明日の夜23時に そのサイト しっかり見ろよ
命令だからな

ぐぷ
ぐぽぽ
ぐぷぷ
ぐぽ
ぐぽぽ
あ〜いいぞ
チ○ポ舐めるのも
上手くなったじゃ
ねぇか
こっ
これは！
ナチ
もろお

おら
射精すぞ！
全身で俺の精液
受け止めろ！

ひゅるるるる

あ～しっかり
見てるようだな
兄貴

ああ そういや
この白無垢
結婚式の時に着てた
家宝だったっけ

どくどく

汚しちまって
わりいなぁ

まぁこれから
嫁も家宝も
俺に汚されるところ
しっかり見とけよ

ずぷぅ

ぶるぶる

ぶるぶる

ぶるぶる

旦那に見られて興奮してんのか？いつもよりマ〇コ締まってるじゃねぇか！

ズプ ズプ ズプ ズプ ズプ ズプ

あひぃ

ぶるぶる

ガク

いや！そんな事！優一郎さん見ないでぇ

ガク

ひぁっ

ああ

ぶるん

ガク

余計な事言うんじゃねえよ

パ パ パ パ パ パ パ パ

んんん

ビク

ビク

兄貴！画面消すんじゃねぇぞ！

俺のチ〇ポでヒィヒィ言ってる姿目に焼き付けろぉ！

ビチュ ビチュ ビチュ ビチュ ビチュ ビチュ

あぁ

あぁぁぁ

おら
お前も兄貴に
感じてるとこ
見てもらえ

もうやめてぇ
これ以上は…はぁ
おかしくなる！

お望み通り
おかしく
してやるよ

俺のチ○ポのほうが
兄貴よりイイんだろ！

そ…
んな！

正直に
言わねえと
マ○コぶっ壊れるまで
犯し続けるぞ！

あ…
貴方のほうが…

ぢゅるるる

ぢゅむ

むぐぐ

貴方の
チ○ポのほうが！

優一郎さんのチ○ポより！
気持ちイイですぅ！

ははは！
とうとう
認めやがったな！

あ

ぐぐ

ああ

おあ

貴方のチ○ポのほうが
雄としてとっても
優秀ですぅう！

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

だからぁ！
私の雌マ○コ
もっとぐちゃぐちゃに
してぇえ！

よく言った
ご褒美に俺の特濃ザーメンたっぷり子宮にくれてやるよ
おほ
おお
ビチュ
ビチュ
ビチュ

ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ぱっ
イクぅぅぅ
ぱっ
ぱっ
ぱっ

老舗
嘉山呉服店
倒産
ははっ 結局もたなかったか
おい お前の旦那の店潰れたってよ
おっ
ぶる
はひ
ぶるん
ぶる
おお
あらら 俺のチ○ポに夢中で全然聞いてねえじゃん
ほぉんっ
ぐりぐり
あぅ
ぐりぐり
づっ
おほ
ひぃん
ぶる
ぶるん
ぶる
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
END

淫妻メランコリー

Insai Melancholy

淫妻メランコリー

Insai Melancholy

おかえりなさい あなた
ただいま〜
お邪魔 しますね
さっき電話で伝えた こちら上司の 岩国さん
岩国さん 家内の玲佳です
いえ いらっしゃい ませ…
どうも奥さん すみませんね 急にお邪魔して
……っ！
こ…… この人は…

人妻の後悔

いや～
朝倉くんは
すごく優秀な
部下でね

この前も
大口の契約
取ったばかり
なんですよ

いやぁ
あれは岩国さんの
お力添えも
あったので

そうなん
ですか？
まぁ

あはは

まさか
徹さんの
上司が
こいつだなんて…

昔パパ活してた
相手とまた会うなんて

さんざん貢がせて
最後には
ヤらせてあげるって
大金用意させて…

隙見て盗んで
逃げたこと
徹さんに
喋られたら…

これ
美味しいねぇ

妻の得意料理の
一つなんですよ

ありがとう
ございます

でも…もう
十年も前の事だし
私の顔なんて
忘れてるみたいね

大丈夫…
このまま
帰ってもらえれば

ゴゴゴ…

徹さん大丈夫？
スースー
すみません せっかく 来てもらったのに 酔いつぶれたみたいで
いえいえ 気にしないで ください それじゃ奥さん…
お帰り… ですか？
いや
れいかちゃん… と言えば いいかな？
ビク
え？ どうしたん ですか？
いや～ 朝倉くんから 写真見せて もらった時は 驚いたよ 昔 私を騙した女が 見つかった からねぇ
れいかちゃんが ホテルで私の 金盗んでる 動画がね
な… 何か勘違い してるんじゃ
はは 証拠はしっかり あるんだよ
初めて 玲佳ちゃんと セックスする 記念に
ガク
ズ…
隠しカメラ 仕掛けて おいたら これだよ
あ…… ああ…

まぁその分たっぷり身体で謝罪してもらうからな

ぶるん

ひっ！

ビクッ

お…お金は全額お返しします…

ズッ

だから許し…

金の問題じゃないんだよ

バラされたくないんだろ？

だったら今ここでしゃぶれ

は……はい…

徹さん…ごめんなさい…

ぎこちないが旦那のはしっかり舐めてやってないのか？

もっとしっかり丁寧にチ○ポ舐めろ

わかり…ました

ちゅぷ

れろ

ちゅぱ

ちゅぷ

そう言われても…

にちゅ

くちゅ

なんて大きさなの…こんな大きいの見た事ない

ほらちゃんと咥えてそんなんじゃいつまでもイけねぇよ

ぐぶぶぶぶ

雄々しくて臭いも…すごい…

ほらもっと口窄めろ

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

徹さんのと全然違う…！

そうそう その感じだ

苦し…

ははやればできるじゃないか

早く…イってぇ…！

あ～イイよ～れいかちゃん

でもまだ足りないなぁ

このでかい胸もさぁ
しっかり使えよ！
ばるん
きゃあ！
おいおいなに恥ずかしがってるんだ
パパ活までしてた女がさぁ
そうそう素直でよろしい
ぎゅむっ
早く気持ちよくしてくれよ
それとも
このままじっとしてて旦那が起きてもいいのか？
くう…

これで…
いいですか…？

ぬちゃ
ずりゅ
ぬちゃ
ずりゅ
ぬちゃ
ずりゅ
ぬちゃ
ずりゅ
ぬちゃ

ああ
気持ちいいぞ
中々上手いじゃ
ないか

れいかちゃんも
ノってきたんじゃ
ないか？

早く…
終わらせたい
だけです

にちゃ
にちゃ
にちゃ
にちゃ
にちゃ

そうか
そうか

じゃあ先っぽも
しっかり舐めてくれ

ぶぽッ
んん

おお～
いいぞ！
イきそうだ！

思いっきり
射精してやるから
受け止めろぉ！

だぱんだぷ
だぷ
だぷん
だぷ
れろ
れろ
ぢろ

ああっ
びゅる
びゅる
びゅる
びゅる

ずるるるぅ

久しぶりだったから
たっぷり
射精(だ)しちゃったよ

はぁ…

はぁ…

どくどくぅ

ボト

ボト

これで
満足したでしょう…
だからもう終わりに

何言って
るんだ？

十年前に俺の事
騙した女と奇跡的に
再会して好きなように
できるんだぞ

一発射精しただけで
終わるわけないだろ

この十年溜まった
想いで興奮して
チ○ポバッキバキに
なってるんだ

動画晒されたく
なかったら
満足するまで
相手してもらうぞ

ビク

イヌ

ほら自分で挿入れろよ
は…はい
いつまで待たせるんだよ！
あぐっ
ビクビクビクビクビクビクビクビク
ばるんっ
ごめんなさい徹さん
今夜だけ…今夜だけだから…
だから…許し……
ちゅぷっ

なに…これ

あ…

ガク ガク ガク

あぁ…

オマ○コ奥までこじ開けられて…

ぎっち ぎっち

みっち

チ○ポで子宮にキスされちゃってる…！

ははは！ついにぶち込んでやったぞ！

うう

あっ

ぶる

こんなの！こんなのっ！知らないい！

れいか！お前のマ○コ最高だぞ！

ズン ズン ズン

ばるん

ズン ズン ズン ズン ズン

こいつのチ〇ポ…！ヤバい！
オマ〇コ擦られるたび！
ウッ
ビクッ
ズボ
ズボ
ズボ
ズボ
ズボ
ズボ
想像してたより思いっきりマ〇コ締め付けてくるじゃないか
旦那と会ってからは全然遊んでなかったのか？
頭…溶けそうになる！
それとも俺のチ〇ポとよっぽど相性いいのかな
ぶるぶるぶるん
そんなこと…ないぃ！
ははは！強がってる姿もそそるねぇ！
まぁいつまでもつかな！
あうぅあぁあぁ
ドチュ
ドチュ
ドチュ
ドチュ

嘘…イヤ！

ちゅぱ ちゅるちゅぷ

敏感になってるのに乳首まで…！

ぢゅるるるる

ぢゅぱ ぢゅぱ

おおっ

はああああ

ぢゅぱ ぢゅぱ

いい顔で
イきやがって
たまんねぇな

あ…

ビク

あ…

ビク

もっと
めちゃくちゃに
したくなっち
まうよ

ビク

そうだ
こっちこい

あう！

旦那にどっちの
チ○ポが
気持ちいいか
教えてやれよ

ビクッ

ぶるん

なっ
なにして…

ビクッ

ほら
答えろよ！

ビクン

んはっ…

ぶるん

素直になっちまえよ そのほうがもっと気持ちいいぞ

んひっ

うう

やめて…

徹さん…ごめんなさい

言わなきゃ終わんねぇぞ！

私…もう…

自分を…抑えられない…

あ？

と…

徹さんのよりこの人のチ○ポのほうが気持ちいいですぅ！

ははっ！よく言った！ほら旦那に謝りながら盛大にイけぇ！
あぁ
ぶるぶる
ごめんなさい！ごめんなさい！徹さん！
あひ
ズンズンズンズンズンズンズンズン
徹さん以外の人のチ〇ポで！私ぃ！またイかされちゃいますぅ！
んおっ
パンパンパンパンパンパンパンパン
おぁぁ
徹さんより太くて硬くて素敵なチ〇ポだからぁ！許してぇ！
イク！イっちゃいますぅ！
ぐぽぐぽぐぽ

いあああぁぁ
ビクッ
ビクッビクッ
びゅるるる
ぶしゅぅぅぅ
ぶしゅぅぅぅ
ぶしゅぅぅぅ
ぶしゅぅ
びゅるる
びゅぅぅぅ
びゅぅぅぅ

まだイってるのか？しょうがねぇ雌豚だな

おっ…

おお…

ビク

ガクガク

どぷっ

どぷっ

ガクガク

これからもしっかりマ〇コ使わせてもらうからな

パシャ

ビク

ビクン

ビク

ビクン

そうそう旦那起きる前に早く綺麗にしておけよ

にちゃあ

バレたら困るんだろう？

ハハハハ！

おっ…

ビク

ビク

ビク

おぁ…

ビク

END

淫妻メランコリー

Insai Melancholy

淫妻メランコリー

Insai Melancholy

じゃあ行ってくるよ
ゴルフ楽しんできてねパパ
気を付けていってらっしゃい
ギイ

雌母姦落

あっ
ビクビク
はぁん
んん
ちゅ〜
ふー
ふー
ぢゅるる
ぼっぷぷぷ
スリスリ

んあぁぁあ！
自分の息子とこんな関係になってしまったのは今から半年前…
ビクビクビク
夜中息子の部屋のドアが開いていてつい覗き込んでしまい
信じられない光景を見たことからはじまった
私の下着を使って息子がオナニーしているところを…
ママ…ママぁ
私のこと呼んでる…
ちゅくちゅくちゅく
しかもあんなに勃起して…
しちゅしちゅしちゅしちゅ
息子が私に対して欲情していたことにショックを受けたがそれ以上に
私は今まで生きてきてかつてないほど興奮してしまった…
ゾクゾクゾクゾクゾクゾクゾクゾク
きゅうぅん

しかし
こんな事は
いけないと

ぎゅ〜

息子の将来にも
関わってしまうので
その夜の夕飯後に
話をした

母に欲情しては
ダメだと
普通に年相応の
学校の人などと
恋しなさいと

納得いくよう
説明した

息子は
泣いて謝って
いたので
お父さんには
黙っておくと…
もうこの話は
終わりにし

カチ
カチ

これで
息子もわかって
くれたと

そう思って
いた…

ん…

んん…

ぴちゃ
ぴちゃ
ぴちゃ
ぴちゃ

え!? 悠くん！

なにをしているの!?

ママが悪いんだよ 僕の気持ちに気づいたのに拒否するなんて…

そんなことされたら強引に僕の物にするしかないじゃないか！

いや！ や！ やめなさい！

くあぁ！

悠くんの舌が私のマ〇コ舐め回して…！

こんなのダメなのに気持ちイイ…！

ビク

僕もう我慢できないよ

ぶるん

ビク

ちゅる

ちゅる

ちゅる

ああああ
ぶるん
ぶるぶる
ビクッ
ビッ

悠くんの…息子チ○ポが挿入って！
ひあ
ビッ
ああ
ああすごい！
これが女の人の！ママのマ○コ！
ズボズボズボズボズボズボズボズボ

気持ちよすぎてチ○ポ溶けちゃいそう！
あひ
ふあ
パンパンパンパンパンパンパンパン

親子でこんな…いけない事なのに！

やめて悠くん！抜いてぇ

ママのおっぱい美味しいよ

ちゅ～

ぢゅるるる

ぎゅむぅ

ビクビク

なんでこんなに息子のオチ○ポで！

あひ

パン

パン

パン

パン

パン

パン

パン

パン

パン

パン

感じちゃってるの!?

ううう

ビクビク

ぎゅむぅ

ぎゅぅぅ

ズン

ズッ

ズン

ズン

ズン

ズッ

もう射精ちゃうよママ！

イイよねママの膣内に射精して！

嘘！

ビクッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ああぁ！射精るよママぁ！

やめて！イヤ！だめぇぇぇぇ！

ギチュ

ギチュ

ギチュ

ギチュ

ひぃあああ!!
ドクン
ドクン
びゅるる
びゅぶる
びゅびゅ
びゅー
ビクン
ビクビク
ビク
これからはもう我慢しないよ毎日ママとHするからね
息子に襲われたこの日から…

息子は毎日私の身体を求めてくるようになった

だって…昨日の事思い出したら勃起しちゃって

何してるの悠くん…やめな…さい

おおおダメぇ！動かないでぇ

ママも気持ちイイ？ねぇ！

最初は拒んでいたものの

大丈夫だよ酔っぱらって寝てるし

悠くん！パパが隣で寝ているでしょう！

息子と身体を重ねる背徳感と気持ちよさに

段々侵されていき…

はぁ

はぁ

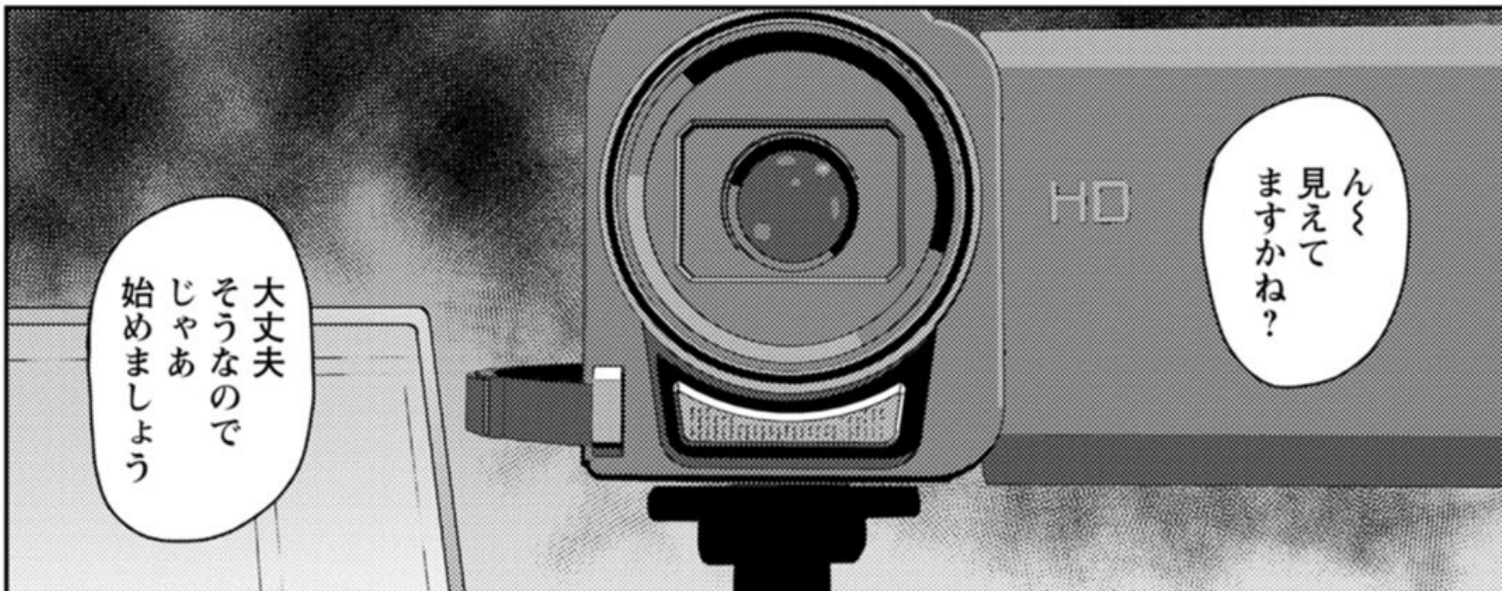
コンコン
悠真
ママどこにいるか
知らないか？
抵抗する
意味もわからなく
なってしまい
ぐぽぐぽぐぽぐぽぐぽぐぽぐぽぐぽ
さぁ？
買い物にでも
行ったんじゃない？
急に
入ってきちゃ
ダメじゃない
んっ
んん
ビクビクビクビク
ちっ
違うわ
そんなんじゃ…
ズポズポズポ
わざとドア開けて
オナニーしてる音
僕に聞かせて
たんでしょ
ズポズポズポズポ
イッくぅぅぅ
ビクビクビクビク
この禁じられた
快楽に身を
委ねることに
してしまった

そして今日も――

くちゅ くちゅ くちゅ くちゅ くちゅ くちゅ

ビク ビク ビク

ああ！ママぁそんなに擦っちゃダメぇ！射精ちゃうよぉ！



ズッ
おたパ
おいヤ
お脱かレんねんおいく
おンとヤすらもお抜早
おボ子く奮まジぉうく
うズ親早興溜マうも早
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
これから私たち親子が
セックスするのを見て楽しんでくださいね
今日は息子の悠くんにママの初めてあげるから
ちゃんとお尻の穴綺麗にしました
ぱぁ
ヒク
ヒク

ママ ほら早く
ケツ穴で僕の
オチ○ポ
気持ちよくして

ママのほかほか
アナルで
悠くんのチ○ポ
ゴシゴシさせて
いただきますぅ

むわぁ

ムチ
ムチ
ビク
ビク
ビク
ムチ
ムチ
ビク

はぁん

ビクッ

ぬぷ

悠くんの
硬ぁいオチ○ポ

ずぷぷぅ

ぶるん
ぶる

んひぃ
挿入(はい)って
きたぁ

ズン

ブシャッ

ミチィ
ミチィ

すっごいぃ
お尻の穴気持ちよすぎてぇおしっこ出ちゃったぁ
ビク
ビク
気持ちよすぎて勝手に腰動いちゃう！
ビク
ビク
おっ
おほっ
おひっ
ぶるぶるぶるん
ズパン
ズパン
ズパン
ズパン
ズパン
ママのお尻の中キツキツでチ○ポ搾られるよ
ほらママもっと下品にお尻揺らして！
僕のオチ○ポから精子搾り取って
ズボ
ズボ
ズボ
ズボ
ズボ
ズボ
わかったわ一生懸命気持ちよくするからね

ママ！ママ！ここが！いいでしょ！

僕のチ○ポ気持ちいいでしょ！見てる皆にちゃんと説明してよ！

ふぁあ

あう

見てぇ！息子のオチ○ポでお尻の穴ほじくり回されて感じる

おお

あう

淫乱な雌豚の姿見てくださいぃ！

こんな気持ちイイの頭もお尻の穴も壊れちゃう！

おほ

んほ

んん

ママ！スケベだよ！

もっと！もっと僕のチ○ポで豚みたいに鳴いてよがってぇ！

ほら！鳴け！鳴けぇ！

もっとオチ○ポで下品なママのケツマ○コお仕置きしてぇ！

ママのお尻また締まってる！そのまま僕のオチ○ポでイケぇぇぇぇ！

悠くんのオチ○ポでイク！イク！イっちゃいますぅ！

ああぁ！射精すよ！ママのお尻の中にいっぱい精子！射精すよ！
ズボ
ズボズボ
ズボズボズボ
射精してぇ！悠くんの濃い精子ママのケツマ〇コの奥まで射精して頂戴ぃぃ！
ビク
ビク
おほおおおぉ
どくどく
びゅるびゅるびゅるどくどく

おっ
ビク
ビク
ビク
んお
おほ
ビク
おっ
ビク
ビク
ママぁ
ママぁこっち
向いてよ
僕の精子
顔で受け止めてぇ
はぁ
はぁ
どぷぷぷ
どろぉ
どくどく
うぁ
うぅぅぅ！
ビュルルル
ビュ
あっ
ふぁん

僕の精子で
ドロドロになった
ママの顔見てたら
はぁ
はぁ
ビク
ビク
ビク
ビク
ビク
ビク
ビク
またシたく
なっちゃったから
早くチ○ポ
綺麗にして
じゃあ
悠くんのオチ○ポ
綺麗にしたら
ビクッ
あひっ
かぷっ
今度はママの
オマ○コで
気持ちよく
なってぇ
れろぉ
END

淫妻メランコリー

Insai Melancholy

淫妻メランコリー

Insai Melancholy

【ひとづまおーえるしゃざいかん】

人妻OL謝罪姦

東雲美月（しののめみづき）部長

呼ばれた訳…わかるよね…

はい…

そうならさっき言ったように

しっかり謝罪の意を示してくれないか

く…

このたびは大変…申し訳ございませんでした…
プル
はは いい格好じゃないか

あんたの元部下…今は旦那かぁ　どうなってんのぉ

普通に仕事してただけで怒鳴られて突き飛ばされてさぁ

骨とか折れたらどう責任取ってくれるわけぇねぇパパ

おおそうだなぁ

私の大事な息子が大怪我してたらクビだけじゃすまなかったぞ

は…はい…

ふざけないで元はと言えばあんたが女子社員にしつこくセクハラしてたのを志郎くんが止めたんじゃない

聞けばワザと倒れたって言ってたし

ごめん美月さん…でも俺間違った事は…

いいのよ志郎くん私がなんとかするから

大丈夫心配しないで

ちょっと聞いてんのぉ美月ちゃぁん

もしかして全裸で土下座すればはい！許されておしま〜いとか思ってんの？

い…いえそんな事は…

じゃあさ！謝罪の意を込めて俺のチ○ポ丁寧に舐めてよ

ぼろん

ビク

ひ！

なんでそんな事を！

臭っ！もしかして洗ってない!?

ビチ

ビチ

ビチ

ビチ

むわぁ

それに…なにこの大きさ…志郎くんのより倍…いえ…それ以上に大きい…

東雲くん嫌ならいいんだよその代わり…

君の元部下で旦那さん…志郎くんと言ったかな？彼の進退など私の声一つでどうにでもなる事忘れてないよね？

う…うう…わかり…ました…

ちょっとぉその前にコレ！言ってくれよな

夫よりも太くて長い…逞しいチ○ポを…

私の口で隅々まで綺麗にさせて…いただきます…

むれぉ

お～け～じゃあしっかり舐めて綺麗にしてくれよ

ムキ

ムキ

ムキ

お～上手い上手い！イイ感じじゃん

旦那さんにもしてやってんの？

れろぉ

ちゅぱ

ちゅる

ちゅく

ちゅぷ

志郎くんにこんな下品な感じでするわけないじゃない…！

れろ

れろ

れろ

れろ

れろ

れろ

れろ

はははは！睨まないでよ～

あ～でもその目最高！そういう目の女～

屈服させるのちょ〜気持ちイイんだよね！

ずぼ

ビクッ

うお！美月ちゃんの喉マ〇コ！最高！

一気に喉まで…

みちっ

みちっ

みちっ

ビク

ビク

ビク

く！苦しい！

ぢゅぼ

ぢゅぼ

ぢゅぼ

ぢゅぼ

ぢゅぼ

じゅぼ

ぶる

ぶるん

最近シテなかったからもうイきそ！

やっべ！もう射精すぞ俺の精液ちゃんと全部飲めよ！

ぐっぽ

ぐっぽ

ぐっぽ

ぐっぽ

ぐっぽ

ぐっぽ

ぐっぽ

びゅるるる
びゅ
んん
ビク
ビク
ビク
ビク
ぶるるる
ぶるん
あ～すっげぇ
射精たぁ
美月ちゃんも
俺のチ○ポ舐めて
オマ○コぐちょぐちょに
なったんじゃな～い？
ガク
ガク
ガク
ガク
ゴボッ
ゴボッ
これで…
お許し…
いただけ
ますか…？
ビク
ビク
な～に言ってんの
俺まだ満足
してないし～
許して
ほしかったら
次は～
そっちの窓に
手ついて
ケツこっちに向けて

うほっ！
いい眺め

プル
プル
プル

オマ〇コのほうも
濡れ濡れ
ぐちょぐちょに
なっちゃってぇ

ぬとぉ
にちゃぁ
ぐちゅう

俺のでっかい
チ〇ポ早く
挿入して
って感じ～？

そんな事…
ありません
私は夫のために

ビク
ビク
ビク
ビク

はいはい
そういう事に
しておき
ましょうかね！

ズン

ひぃ!!

やっべ
すっげぇ
イイ具合！

美月ちゃんの
マ〇コ最高だよ

嘘…
一番奥まで…
志郎くんのでも
届かなかったのに…

俺のチ〇ポも
イイっしょ？
思いっきり
感じていいよ

待って！
激し…！
もっと
ゆっくり！

なになに
激しいのが好き？
じゃあがんばっちゃ
おうかな～

ダメ！
こんなに太くて
逞しい物で
オマ〇コ突かれたら！

すぐにでも
イっちゃう！

ズパン
ズパン
ズパン
ズパン
ビク
ビク
ぶるん
ぶる
ぐりゅ
ずりゅりゅりゅ

あひ
うあっ
ぶるん
ぶる
ぶる
ぶるん
ぶるぶる
ひぃん
おあっ
ほらほら
階下の奴らにも
美月ちゃんの
だらしない顔
しっかり
見せていこ〜
チュ
チュ
チュ
チュ
チュ
チュ
チュ

美月ちゃんの身体たまんねぇ～ もう旦那なんか捨てて俺の女になれよ

あ…貴方より夫のほうが満足させてくれるのに… 別れる訳…ないじゃないですか…！

あぁ!?

そんなに大口叩くならしっかり満足させてやんないとなぁ！

あああああ

おいおい！艶っぽい声が抑えきれてねぇぞ！

俺のじゃ満足できないって言ったのに感じてんじゃねぇか！

限界なんだろ俺もイくから一緒にイこうぜぇ！

違っ！違いますぅ！感じて…！感じてなんかありません!!

こんなにマ〇コぐちょぐちょにして俺のチ〇ポ離さないで説得力ねぇんだよ！

ビクビクビク

ビク

ビク

はあああ

ビクビク

ビクビク

ビクビク

ビクビク

ビクビク

びゅるびゅるびゅるびゅるびゅるびゅる

ははイきまくってるじゃねぇか

マ○コぎゅうぎゅうに締まってチ○ポ抜けねぇよ

お…

おお…

おほぉ…

ビクビク

ビクビク

ビクビク

こんな…男にイかされちゃった…

頭では拒否してるのにイくの止まらない…

ぬぽぽん

ビクビク

ビクビク

ビクビク

ずるるる

ふふ
いくつになっても
息子の成長を
見るのはいいものだな

そのおかげで
私も久しぶりに
数々の女を犯して
ひぃひぃ言わせて
きた情熱を
思い出したよ

何…
を…？

その情熱
キミの熟れた身体に
ぶつけさせて
もらおうか

おやおや
こんなに
痙攣して
しまって
こっちの穴は
初めて
だったのかな？

じゃあ
たっぷり初物を
堪能させて
もらおうか！

ダメ！いやぁ！

ひぃあ

あぁ

お尻！壊れちゃう！

いい穴じゃないか気に入ったぞ

今の顔最高！これあんたの旦那に送り付けてやろっかな～

やめて！そんな事！いやぁ！

なに意見しておるんだ！

お前が今できるのは豚のように鳴いて私のチ○ポに媚びる事だけだ

ひぎぃ

信一なにをボーっと見とるんだ
この女に自分の立場をチ○ポで教えてやれい！
わっ わかったよ！親父！
ドクン
ぶるん
ああああ
ぶるん
ビク
ビク
お願い抜いて！抜いてぇ！
あぎ
うう
ずぼずぼずぼ

いいよ！イっちまえよ！

いや！お願いします！

おあ

おっ

ひぎ

ほあ

ごめんなさい！許してぇ！

おお

んあっ

おっ

ズニ

ズニ

ズニ

ズニ

ぐぐ

ぐぐ

うう

うう

ぐるるるる

ぐぐ

ぐぐ

ぐぐ

いやあああ！
またイく！
イっちゃうううう！

イぐぅ

おぅ

はぐぅぅ

イけイけ！
ドスケベな雌豚の
本性さらけ出して
イけぇ！

ドチュ ドチュ ドチュ ドチュ ドチュ ドチュ

私の精液たっぷり
ケツ穴にくれてやるから
しっかり味わえよぉ！

あぐ

おお

イぐぅ

はぁ

イぐぅぅ

ズプ ズプ ズプ ズプ ズプ ズプ ズプ ズプ ズプ ズプ ズプ

おおおおぉ

ジワワジワワジワワ

おおおほおおお
んひいいいい
ビク
ビク
ビク
ビク
ビク
ビク
ぶびゅるるる

あれ？
東雲部長は？

この前
辞令が出て
会長付きの
秘書になったぞ

マジすか
めっちゃ出世
したじゃないですか

会長室

ああ
俺らも
がんばら
ないとな

美月く～ん
今日も頼むよ

は…い…
今日もお二人の
性欲処理…
悦んでやらせて
いただきます

ズク
ズク
れろ
れろ
れろ
ふー
ふー
ちゅ
ちゅ
ちゅ
ちゅ
ちゅ

END

★この作品は『エンジェル倶楽部』'24年3月号～'25年9月号に掲載されたものです。

あとがき

この度は「淫妻メランコリー」を
お手に取っていただき
まことにありがとうございます

少しでも楽しんでいただけていれば
幸いでございます

気づけば今作で他社様の単行本も
合わせれば
10作目の単行本になりました
自分でもこんなに出させて
いただけて驚いております

これからもより良い
作品を皆様にお届けできるよう
がんばって行きたいと
思いますので
せひよろしく
お願いいたします

淫妻メランコリー

Insai Melancholy

カバー折返し・1

COVER DESIGN：古谷昌博（神楽坂マガジン社）

カバー・表

オジィ
Presented by Ozy
淫妻メランコリー
Insai Melancholy
成年コミック
ANGEL COMICS

カバー・裏＋背表紙

エンジェルコミックス
最高だろ？
他人のチ○ポの味は!!
雑誌52261-70
エンジェル出版
淫妻メランコリー
Insai Melancholy
オジィ
成年コミック
エンジェル出版

カバー折返し・2

オジィ既刊コミックス

紙＋電子で絶賛発売中!!

『堕淫家族』

定価1320円（税込み）

表紙・表

オジィ
Presented by Ozy
淫妻メランコリー
Insai Melancholy
成年コミック
ANGEL COMICS

Cover Gallery

表紙・裏

ANGEL COMICS

エンジェルコミックス
淫妻（いんさい）メランコリー
2025年11月17日　第1刷発行

著者Ⓒ◉オジィ
発行者◉庄盛克也
印刷所◉三晃印刷株式会社
発行所◉株式会社エンジェル出版
〒162-0813　東京都新宿区東五軒町3-28
電話［編集］03-5261-4873　［営業］03-5261-4860

装幀◉古谷昌博（神楽坂マガジン社）
装画◉オジィ

落丁・乱丁の場合は本社にてお取り替えいたします。
●定価はカバーに表示してあります。

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製・転載は著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内での利用でも著作権法違反です。

ⒸOzy 2024 Printed in Japan.

ISBN978-4-86772-159-9 C9979